

早稲田大学 国際教養学部・国際コミュニケーション研究科

助手(統計学)募集要領

助手

※博士学位所持者は「助教」として採用する。

1. 採用職種
※着任以降に博士学位を取得した場合は、学位取得後に所定の手続きを経て、資格が「助教」に変更となる。

2. 募集人数

1名

2026年4月1日、または2026年9月1日

3. 採用年月日

※外国籍の方で在留資格の手続きが間に合わない場合、採用年月日が変更となる場合がある。

3年

※ 3年経過後、教育、研究業績及び勤務状況等を考慮のうえ、1年毎の延長を認めることができる。ただし、助手および助教としての在職期間の合計は5年を超えることができない。

4. 任期

※ 資格にかかわらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続通算雇用契約期間に上限がある。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記の期間の通りとならない場合がある。

5. 募集分野

統計学

助手および助教は自らの研究活動を主たる業務とするが、授業期間中は、主に必修統計学についての相談対応、必修統計学の授業実施に関する補助の他、以下に例示する国際教養学部および大学院国際コミュニケーション研究科の運営上の補助業務を依頼する。

- ・学部・大学院における各種会議の実施、運営に関する補助
- ・学部・大学院の主催する講演会等の実施、運営に関する補助
- ・学部・大学院で発行する紀要等の編集に関する補助
- ・日本語のマニュアルに沿った入学試験及び各種試験に関する補助
- ・学生に対するガイダンス及びオリエンテーションへの参加
- ・その他、学部長および研究科長が必要と認める事項

※ 助教には週に2時間程度に授業担当を依頼する場合がある。

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

・勤務時間等
原則として、早稲田キャンパスまたは本学が認める早稲田キャンパス以外の場所

・給与
本学規程による。

・諸手当・通勤費
本学規程による。

・退職金
支給しない。

休日は、土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。但し、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。休暇は、労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とする。

・社会保険
厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

※助手は博士後期課程学生としての授業料が免除となります。

(1) 本募集への応募時点で博士の学位を有する者、もしくは本大学大学院の博士後期課程に在学する者

(2) 本大学助手の職歴を持たない者

(3) 採用日以降、他に職を有しない者

(4) 助手業務の遂行上、支障のない英語及び日本語の能力を有する者

8. 応募資格

9. 応募方法	①Web エントリー後に、②の書類一式が応募書類受付期限までに本学事務所に到着することで、応募の受理を完了とする。
9-①. Web エントリー	<p>以下の URL から必要事項を入力し、「Web エントリー」すること。</p> <p>https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=DnkYp_d1qJgDBWFMqrN_qw</p> <p>以下の(1)～(8)の書類を送付により提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 履歴書/Curriculum Vitae（大学指定の書式を以下よりダウンロード） (2) 教育研究業績（大学指定の書式を以下よりダウンロード） 国際教養学部 Web ページ https://www.waseda.jp/fire/sils/en/recruitment/ (3) 博士学位記コピー（博士学位所持者）、または、大学（学部）以降の成績証明書および在学証明書 （本学博士後期課程在学者） (4) 推薦状 1 通 (5) 研究計画書及び国際教養学部・国際コミュニケーション研究科助手としての抱負（日本語または英語） (6) 主要な研究業績 3 点以内（修士論文を含めてよい）（コピー可） (7) 英語能力を示す証明書（任意） (8) 日本語能力を示す証明書（任意） <p>※(1)、(2)については英語のみ受け付け。 ※応募書類は原則として返却しない。</p>
10. 応募書類	Web エントリー: 2026 年 1 月 7 日(水)13 時(JST)
受付期限	応募書類提出: 2026 年 1 月 12 日(月)本学 国際教養学部事務所 17 時必着
11. 応募書類	9-②応募書類一式を同封のうえ、「助手（統計学）応募書類在中」と朱書きし、書留もしくは宅配便により下記の住所に送付。直接出願による提出や電子媒体による書類の提出は受け付けない。
送付方法	〒169-8050
12. 応募書類送付先	東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学国際教養学部・国際コミュニケーション研究科助手採用グループ係
13. 選考方法	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第 1 次選考（書類選考） 選考結果は 2026 年 1 月 14 日(水)（予定）に WEB エントリー時記載のメールアドレス宛に通知。 (2) 第 2 次選考（面接試験） 早稲田大学（東京）において、対面で 2026 年 1 月 16 日(金)に実施予定。 詳細は第1次選考合格者に通知する。交通費は自己負担。 (3) 第 2 次選考（面接試験）結果は 2026 年 2 月中旬にメール通知する。
14. 問い合わせ先	早稲田大学国際教養学部・国際コミュニケーション研究科助手採用グループ係 Email: sils-ap@list.waseda.jp
15. ホームページ	国際教養学部及び国際コミュニケーション研究科に関してはホームページ参照 国際教養学部 http://www.waseda.jp/fire/sils/ 国際コミュニケーション研究科 http://www.waseda.jp/fire/gsiccs/
(個人情報の取扱い)	
個人情報は採用選考の目的のみに利用する。なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用する。その他の応募者の個人情報は、採用試験終了後、本学の規則に則り厳重に廃棄処分する。	
※早稲田大学は、ダイバーシティ＆インクルージョンの実現を推進しています。	
教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合せています。	